

目次

はじめに	3
第1章 中国経済の躍進と日本	13
1 世界経済に影響力増す中国	14
2 中国の産業構造の高度化	17
3 巨大消費市場としての中国	20
4 日中関係の行方	23
第2章 中国企業の海外投資政策と動向	29
はじめに	30
1 中国政府の方針——中国企業の海外投資加速	30
2 対外経済貿易発展の不安定要因と対策	35
3 海外投資の現状	37
4 対日投資の位置づけ	40
5 中国のM&A——今後の動向予測	42
まとめ	44

第3章 対日M&Aに関わる中国の法制……………47

はじめに……………48

1 対外M&A関連の中国国内法制度……………48

2 対外M&Aのための諸手続……………61

まとめ……………70

第4章 対日M&Aに関わる日本の法制……………73

はじめに……………74

1 対日M&Aの方式……………74

2 対象企業の増資の引受け……………78

3 対象企業の事業譲渡を受ける方式……………83

4 中国企業によるM&A方式の今後の利用可能性——新株予約権の取得……………84

まとめ……………86

第5章 対日M&Aの実務法務……………89

はじめに……………90

1 対日M&Aの実務の流れ……………90

2 対象候補企業の情報収集および選定の実務……………99

3 基本合意書の実務対応……………102

4 法務デューデリジェンスの実務……………104

5	取引契約書の作成実務	109
	第6章 中国企業にとつての対日M&Aの経営戦略	115
	はじめに	116
1	なぜ中国企業の対日M&Aなのか	117
2	対日M&A戦略のポイント	120
	まとめ	129
	第7章 日本企業からみた中国のM&A	131
1	日本のM&Aの内外不均衡	132
2	中国企業を活用した企業リストラ	136
3	日本企業にとつて手強い競争相手となる中国企業	140
4	中国企業とウイン・ウインの関係の構築	142
5	グローバルM&A時代に	144
	第8章 中国企業による日本企業M&Aの事例研究	147
	はじめに	148
	事例研究1 蘇寧電器によるラオックスのM&A	150
	はじめに	150

1	ラオックスからラブコール	150
2	蘇寧電器とのM&Aの意味	154
3	M&A交渉	157
4	今後の事業展開	158

事例研究2

レナウンと山東如意科技集団との資本業務提携

はじめに	161
1 資本業務提携の経緯	161
2 資本業務提携の目的および理由	163
3 資本業務提携契約の争点	165
4 資本業務提携の内容	166
5 今後の事業展開	170

事例研究3

アント・キャピタル・パートナーズ——本間ゴルフの再生を主導

はじめに	172
1 概要	172
2 本間ゴルフの再生を主導	173
3 資本提携の目的および理由	175
4 中国企業の日本企業M&Aの視点	176
5 日本のM&A法制上の問題	177

事例研究 4

シテイック・ジャパン・パートナーズ

.....

180

はじめに

.....

180

1 概要

.....

181

2 主な事業

.....

182

3 代表的な投資例——東山フィルム株式会社

.....

183

4 ハンズ・オン支援——鳴海製陶株式会社のケース

.....

185

第9章 中国投資家の日本株投資

.....

187

1 外国人投資家を買わないと上がらない日本株

.....

188

2 中国投資家を知るための統計

.....

190

3 中国投資家とは誰か？

.....

194

終章 今後の課題

.....

201

1 概説

.....

202

2 会社の機関設計、取締役会などへの中国政府の干渉懸念

.....

204

3 人事労務管理

.....

207

4 技術、ノウハウの漏洩懸念

.....

209

まとめ

.....

211